◆内部障害に対する理学療法の進め方

講師(所属)　村山 芳博（今村病院分院）・坂元 将也（谷山生協クリニック）・
大重　匡（鹿児島大学医学部）

目　的：本講習会は、臨床経験１年から５年ぐらいの協会会員を対象として、できる限り多くの会員の参加を図り、専門家としての自覚と自己研鑽に向けた一助となるために基本的な内部障害（呼吸・循環・代謝）系講習会を開催する。

内　容：循環器疾患，呼吸器疾患および代謝疾患（糖尿病）を主疾患，合併症（併存症）および既往症に持つ患者に対する理学療法を進める際に，必要されるフィジカルアセスメントの基本を教示する。また，このフィジカルアセスメントをもとにして，理学療法を進める際のリスク管理について教示する。

日　時：平成29年９月10日（日曜日）

会　場：鹿児島大学医学部保健学科インテリジェント教室

申込受付期間：平成29年６月27日～平成29年８月27日

◆変形性膝関節症に対する理学療法の可能性と実践

講師(所属)　木藤 伸宏（広島国際大学）２コマ　　小澤 淳也（広島国際大学）１コマ
森山 英樹（神戸大学大学院）１コマ

内　容：変形性膝関節症（膝OA）に関して，理学療法士の視点から臨床研究の重要性と進め方，最新の知見を活かした理学療法の可能性と実践方法について議論することを目的とする。

日　時：平成29年10月15日（日曜日）

会　場：鹿児島大学　鶴陵会館

申込受付期間：平成29年８月１日～平成29年10月１日

＊今年度より申込方法（アドレス）を変更しました。
従来案内している、学術部研修会専用アドレスinfokptaak@po.minc.ne.jp
で統一しております。詳細はHP案内文書をご確認ください。

～学術部研修会の資料請求について変更のお知らせ～

学術部主催の研修会の資料について、ご希望の方は申込みが可能です。
DVD１枚につき実費200円と資料代500円合わせて700円と送料が必要です。(H29.4月より変更)
研修会によっては、ひとつの研修会でDVDが複数枚になるものもあります。

御希望の方は、

1. 会員番号
2. 氏名
3. 所属施設
4. 送付先
5. お申込みの研修会の開催日程およびテーマ

以上を明記のうえ、学術資料部　shirao@minami-ac.jp　までお申し込みください。

鹿児島県理学療法士協会専門領域研究部研修会のご案内

部　長　牛ノ濱　政　喜
理　事　大　渡　昭　彦

今年度開催予定の小児系、呼吸器系、神経系、生活環境支援系、運動器系の研修会案内をいたします。
新たにトピックス領域として「補装具」、「ウィメンズヘルス」の開催も予定しております。
会員の皆様のたくさんの参加をお待ちしております。
各領域の先生方にご尽力頂きまして、臨床にいかせる実践的な研修内容となっております。
研修会予約は事前登録制になっており、領域ごとに受付内容や注意事項が異なります。
詳細内容については県士会ホームページに掲載されます各領域の案内状をご覧下さい。
研修会予約の際に以下をご確認ください。
① キャンセルのないように、申し込む前にスケジュールを再度ご確認ください。
② 勤務先・氏名等の会員情報変更がある場合、必ず異動申請手続きを行ってください。
③ 年会費未納の場合は、受付をお断りいたします。
※参加する前に県士会ホームページを再度ご確認ください（悪天候等により予定が変更になる場合があります）。

小児系領域研修会のご案内

第１回【日　時】　平成29年６月18日（日）　９：00～12：10
【場　所】　鹿児島大学医学部保健学科　教育棟4階　402教室
【テーマ】　『臨床に役立つ小児発達評価（呼吸機能）』
【講　師】　片平美文先生（医療法人菊野会菊野病院　理学療法士）
第２回【日　時】　平成29年９月３日（日）　９：00～12：10
【場　所】　鹿児島大学医学部保健学科　教育棟4階　402教室
【テーマ】　『臨床に役立つ小児発達評価（概論）』
【講　師】　竹田 孝幸（医療法人明昌会福田病院　理学療法士）
お問い合わせ先　　福田病院　竹田　孝幸　reha.syounikei@fukuda-hos.org　TEL0994-43-4330

呼吸器系領域研修会のご案内

第１回【日　時】　平成29年６月25日（日）
【場　所】　高岡病院リハビリ室
【テーマ】　運動療法
【講　師】　山本　誠先生（高岡病院 理学療法士）
第２回【日　時】　平成29年11月26日（日）
【場　所】　鹿児島大学医学部保健学科共通教育棟503号室
【テーマ】　症例検討
【講　師】　上口　崇 先生（前田内科クリニック 理学療法士）、
永原 真一先生（デイサービス至誠舎くしきの 理学療法士）
第３回【日　時】　平成29年１月28日（日）
【場　所】　鹿児島大学医学部保健学科インテリジェンス講義室
【テーマ】　血液ガス検査
【講　師】　鹿児島生協病院医師
お問い合わせ先　　谷山生協クリニック　坂元　将也　respptk@gmail.com　TEL099-263-5660

神経系領域研修会のご案内

第１回【日　時】　平成29年７月９日（日）
【テーマ】　「脳卒中の運動療法　～床上動作を中心に～」
【講　師】　内匠　正武先生（菊野病院　理学療法士）
【場　所】　鹿児島医療技術専門学校（平川校）
第２回【日　時】　平成29年９月10日（日）
【テーマ】　「脳卒中の運動療法　～床上動作から立位～」
【講　師】　内匠　正武先生（菊野病院　理学療法士）
【場　所】　鹿児島医療技術専門学校（平川校）

第３回【日　時】　平成29年11月５日（日）
【テーマ】　「脳卒中の運動療法　～立ち上がりから歩行～」
【講　師】　内匠　正武先生（菊野病院　理学療法士）
【場　所】　鹿児島医療技術専門学校（平川校）
お問い合わせ先　菊野病院　村上　勇太　kikunorc@po.minc.ne.jp　TEL0993-56-5654

生活環境支援系領域研修会のご案内

第１回【日　時】　平成29年８月５日（土）　14時～17時
【場　所】　カクイックス鹿児島営業所（谷山）
【テーマ】　在宅復帰支援と福祉装具
【講　師】　金谷　親好先生（ひさまつクリニック　理学療法士）、
湯脇　稔先生（カクイックスウィング　福祉用具専門相談員）
第２回【日　時】　平成29年９月９日（土）　14時～17時
【場　所】　神村学園
【テーマ】　動作介助の基本～自立支援と二次障害予防～
【講　師】　井崎　弥生先生（なちゅは鹿児島　理学療法士）
お問い合わせ先　ひさまつクリニック　戸田　博之　hisa.clinic28@gmail.com　TEL099-298-1230

運動器系領域研修会のご案内

第１回【日　時】　平成29年6月18日（日）
【場　所】　今村病院分院　1F　スポーツリハビリセンター
【テーマ】　神経筋骨関節系機能障害に対する理学療法（上部体幹編）
【講　師】　白尾　泰宏先生（今村病院分院　理学療法士）
第２回【日　時】　平成29年10月29日（日）
【場　所】　今村病院分院　1F　スポーツリハビリセンター
【テーマ】　神経筋骨関節系機能障害に対する理学療法（下部体幹編）
【講　師】　白尾　泰宏先生（今村病院分院　理学療法士）
お問い合わせ先　医療法人中山整形外科　牛ノ濱　政喜　ushinohama@chuzanseikei.jp　TEL099-266-6366

トピックス領域研修会のご案内

＜補装具＞
第１回【日　時】　平成29年６月11日（日）
【テーマ】　PTの視点で学ぶ！脳卒中片麻痺患者に対する装具を用いた治療戦略の基礎
【講　師】　富岡　一俊　先生（垂水中央病院　理学療法士）
【場　所】　鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス基礎講義実習棟１階　第１講義室
＜ウィメンズヘルス＞
第２回【日　時】　平成29年７月９日（日）
【テーマ】　「知ってる？ウィメンズヘルス」
【講　師】　愛下　由香里先生（霧島市立医師会医療センター　理学療法士）
【場　所】　鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス共通教育棟５階　503教室
お問い合わせ先　垂水市立医療センター垂水中央病院
富岡　一俊　reha_tommy@yahoo.co.jp　TEL0994-32-5211

スポーツ系領域研修会のご案内

＜障害者系＞
第１回【日　時】　平成29年６月25日（日）
【テーマ】　1.「障害者スポーツに必要な知識」90分
2.「障害者スポーツに必要な技術」90分
【講　師】　竹内　直人先生（八反丸病院　理学療法士）
【場　所】　鹿児島大学桜ヶ丘キャンパス共通教育棟6階　インテリジェント講義室
お問い合わせ先　鹿児島大学医学部保健学科
松田　史代　fumiyo@health.nop.kagoshima-u.ac.jp　TEL099-275-6801

新人教育プログラム修了申請手続き方法について

新年度となり、昨年度に新人教育プログラムの必要履修単位を修了されたかたは、各自修了手続きを行わなければ、生涯学習プログラムへ移行されません。

新人教育プログラム修了必須単位は、以下の通りです。

テーマ	テーマ名	修了要件
A	必須初期研修	5単位中5単位
B	理学療法の基礎	4単位中3単位
C	理学療法の臨床	7単位中4単位
D	理学療法の専門性	4単位中2単位
E	理学療法における人材の育成	3単位中1単位

各個人で履修状況をマイページより確認出来ます。確認方法は、

マイページにログイン＞生涯学習管理＞履修状況確認＞〔新人教育プログラム〕ボタンです。

15単位の履修後、マイページの履修状況確認画面に**「修了申請」**ボタンが表示されますので、**クリックして、修了手続きを行ってください。**

修了の手続きは履修単位を修得した後、いつでも可能ですが、新人教育プログラム修了日は最短で入会年度の年度末となります。

また、生涯学習ポイントは、原則新人教育プログラム修了日以降の活動が対象です。

日本理学療法士協会主催で、入会１年目よりｅラーニングでの新プロの受講可能となっております。（B、D、Eのみ入会１年目より可能、４年目以降はAも受講可能になっています）

詳しくは、日本理学療法士協会ホームページ⇒会員の方へ→教育・研修⇒ｅラーニングをご参照ください。

新人教育が修了すると、認定・専門理学療法士取得へとステップアップします。

修了申請後、ご自身が目指したいと思う専門分野への登録を行って認定理学療法士・専門理学療法士の取得を目指しましょう！！

今年度の新人教育プログラム開催日程は、巻末の年間スケジュールでご確認ください。

また、原則「事前予約制」です。詳しくは、鹿児島県理学療法士協会のHPで！

「http://infokpta.com/files/libs/635/20170417123716177 5.pdf」

私のおすすめ

社会医療法人恒心会　恒心会おぐら病院
理学療法士　山　田　大　輔

書籍名：足部スポーツ障害治療の科学的基礎

足部には身体全体の骨のうち、約1/4もの骨が集中しており、レオナルド・ダ・ヴィンチは足部を『人間工学上、最大の傑作であり、芸術作品である』としています。また、人体の中で唯一地面に接する部位であるため、衝撃分散力、吸収能力、推進力が必要であり歩行周期において構造を変化させながら機能している複雑な部位です。そのため、局所部位として機能する足部と全身的部位として機能する運動連鎖が生じるため、私自身臨床において魅力のある部位であると感じます。

本書はSports Physical Therapyを深く勉強するために、横浜市スポーツ医科学センターのスタッフが事務局を担当し、セミナー内容をまとめたものとなっています。
内容は、PubMed等を用いてインターネット上で文献検索を行い、文献レビューの内容をまとめ、今明らかにされていること・これから明らかにすべきことが記載されています。
また、足部のバイオメカニクスを基盤に、診断学、疫学、病態理解、治療法が網羅されています。本書にも記載されていますが、疾患ごとにエビデンスに基づく治療法が確立されているとはいえず、我々が臨床や研究に取り組む上でエビデンスレベルの低い研究やバイオメカニクスや疫学などの基礎的な研究結果を十分に理解すべきであるとされています。

現代医療はエビデンスを問われる時代となっており、より良い医療を提供するために私達は成長していかなければなりません。その時に重要となるのがスタンダードとしされていることは何かを知ることだと思います。情報化社会であるため、世界の医科学の動向もインターネットで把握することが可能であり、文献検索も効率的に可能となっています。これらの情報を知識として蓄え、知恵として使えることが一番大事だと思います。検索エンジンを用いた情報をまとめた本書籍は臨床での疑問を解決してくれる一助になるのではないでしょうか。
そんなきっかけづくりとなる書籍だと思いますので、是非ご一読下さい。

（B5判・182頁・本体価格 3000円・発行所 有限会社 ナップ 2012）

（監修）
早稲田大学スポーツ科学学術院教授　福　林　　徹
広島国際大学保健医療学部准教授　　蒲　田　和　芳

私と私の職場

医療法人光透葉　整形外科玉里温泉クリニック
日　髙　貴　徳

皆様におかれましてはますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。
今回は**整形外科玉里温泉クリニック**を紹介させて頂きます。

私の勤める整形外科玉里温泉クリニックは、鹿児島市下伊敷の玉里温泉跡地に平成26年３月に開院し、今年の３月に３周年を迎えたばかりの外来クリニックです。

当クリニックは整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科があります。当院は、腰部疾患、肩関節疾患、膝関節疾患の患者様が多く通院されており、術後や骨折後の入院加療後の外来リハなども行っています。また、院長がスポーツ認定医であることや近隣に学校も多数あり、学生などの部活やスポーツ傷害後の患者様も来院されます。今後は地域の特性を活かし、学生やスポーツ傷害後のリハビリを充実できるように取り組んでいます。

院長が30年の医師生活の中で感じた、「できれば手術はしたくない」という患者様のニーズに応えられるように、手術以外の方法でできる治療を目指しながら患者様の治療に携わっています。施設内には通所リハビリも併設しており、介護予防や日常生活の円滑化を図れるようにリハビリや運動機能訓練を実施しています。

スタッフは理学療法士７名、リハビリ助手２名で対応し、年齢層も近いことから、治療の疑問等もお互いにぶつけ合いながら日々精進しています。

開院３周年を迎え、患者様の来院数も年々増え、患者様や必要としてくださる地域のニーズに少しずつ応えられてきつつありますが、さらに地域に貢献できるように地域への情報発信を行い、様々な年齢層の患者様により良いリハビリの提供ができるよう知識・技術の向上はもちろんのこと、他職種との連携も強化しながら皆様に愛されるクリニックを目指していきたいと思っております。今後も今以上に真摯に向き合い、貢献できるようこれからもスタッフ一同精進してまいります。

認定理学療法士よりアドバイス

認定理学療法士　内部疾患理学療法専門分野（呼吸器）
国分生協病院　吉　野　　徹

◆取得しようと思った動機・分野について

リハビリテーション(以下、リハビリ)は病院における急性期から回復期となった患者へ実施したり、デイケア(通所リハビリ)や訪問リハビリのように施設や自宅にて行ったり、健康増進のように地域で教育したりと、多岐にわたります。国分生協病院は、私が赴任した当初より呼吸器と心大血管のリハビリに力を入れておりました。人工呼吸器を使用するような重症な患者に、早期からリハビリ治療が介入する機会も増え、少しでもADLが改善して欲しい思い、考えを抱くようになりました。また、県の理学療法士協会における専門領域研修会で呼吸器にも関わって参りました。そこで専門的な知識や技術をみにつけるため呼吸器の認定理学療法士を目指すこととといたしました。以前は霧島地区に外来の心大血管リハビリの受け入れ施設がありませんでした。循環器医師と共に患者に安心を提供したいと言う思いと考えで、心臓リハビリ指導士を取得しました。いつでも、患者の為に何が出来るかと考えていれば、やるべき事が見えてきます。それが、自分にとって、疾患を深く学ぶ認定の取得という手段に繋がりました。

◆研修会受講・症例報告・試験への対策について

資格取得の為の、必須研修は東京や大阪のように県外での開催となります。ただし、選択の研修は鹿児島の県士会が尽力して、以前に比べ鹿児島での開催も増えてきました。取得を希望する場合は頻繁に、日本理学療法士協会と鹿児島県理学療法士協会のホームページを確認する事だと思います。

症例と試験に関しては、各自の担当する患者を丁寧にアセスメントし、分からなことが有れば調べる、調べても分からない事が有れば、先輩理学療法士や医師に確認、相談する、それと各自の取得したい内容の研修会に多く参加する、そうする事が調べるべき内容や文献は自然にわかってくると思います。

◆認定理学療法士を取得して

私にとって資格取得が何よりも自信になりました。内部疾患は他の疾患に比べて、リハビリを拒否される患者も少なくありません。その際に自分の学んできた知識を駆使して治療介入し、良くなると何とか受け入れてくれるようになりました。それと、学会や研修会で多くのスペシャリストと出会う機会が多くなり、そこから、さらに深い知識を学ぶことが可能となり、自分のモチベーションの高揚となっています。

◆今後の目標など

今後の目標としては、循環器の認定理学療法士の取得し、内部疾患の専門理学療法士を目指して行きたいと思っています。大きな目標としては、鹿児島県の理学療法士協会と協力し、さらに県でも研修を受けやすい環境整備づくりに協力し、多くの方に認定理学療法士を取得してもらえればと思っております。